

学校種別: 大学	学校課程コード: 2715-027-430
所在地都道府県: 大阪府	審査受付番号: 191058
学校名 課程名: 近畿大学 建築学部 建築学科 住宅建築専攻	
対象入学年: 令和1年度(2019年度) 修業年限: 4年	新規申請の認定通知日: 2019/12/27
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	基礎製図	1年	3
①建築設計製図	3D・CAD演習	1年	2
①建築設計製図	設計演習Ⅰ	2年	3
①建築設計製図	2D・CAD演習	2年	2
①建築設計製図	設計演習Ⅱ	2年	3
①建築設計製図	住宅実務設計演習	3年	2
		小計	15
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設計概論	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築概論	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住宅計画	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画総論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史概論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	現代ハウジング	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	現代都市計画	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設計論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	近代建築史	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境工学概論	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	音・光環境	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	熱・空気環境	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備概論	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住宅設備	3年	2
		小計	28
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	静定構造力学1	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	静定構造力学演習1	1年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学演習	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	不静定構造力学	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構法	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造概論	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	住宅構造学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料	2年	2
		小計	15
⑧建築生産	建築施工	3年	2
		小計	2
⑨建築法規	建築行政	3年	2
		小計	2
⑩複合関連科目	建築基礎演習	1年	3
⑩複合関連科目	スケッチ表現	1年	2
⑩複合関連科目	アーバンデザイン	2年	2
⑩複合関連科目	居住管理論	3年	2
⑩複合関連科目	建築デザイン論	3年	2
⑩複合関連科目	インテリアデザイン論	3年	2
⑩複合関連科目	住宅都市計画演習	3年	2
⑩複合関連科目	福祉住居論	3年	2
⑩複合関連科目	住宅環境性能論	3年	2

学校種別: 大学	学校課程コード: 2715-027-430
所在地都道府県: 大阪府	審査受付番号: 191058
学校名 課程名: 近畿大学 建築学部 建築学科 住宅建築専攻	
対象入学年: 令和1年度(2019年度) 修業年限: 4年	新規申請の認定通知日: 2019/12/27
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
⑩複合関連科目	ランドスケープデザイン論	3年	2
⑩複合関連科目	建築総合演習	4年	2
小計			23
①～⑨計			62
①～⑩計			85

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上 ②③④ 2単位以上 ⑤⑥⑦ 3単位以上 ⑧ 1単位以上 ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。